

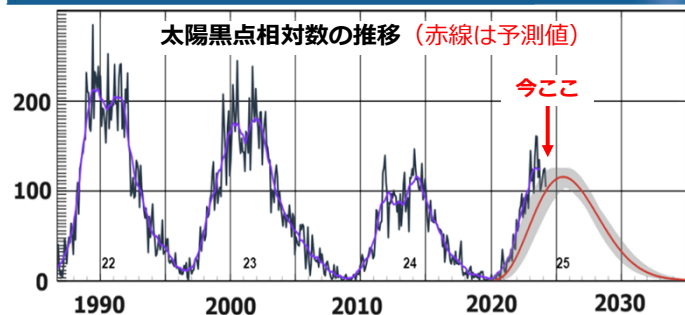
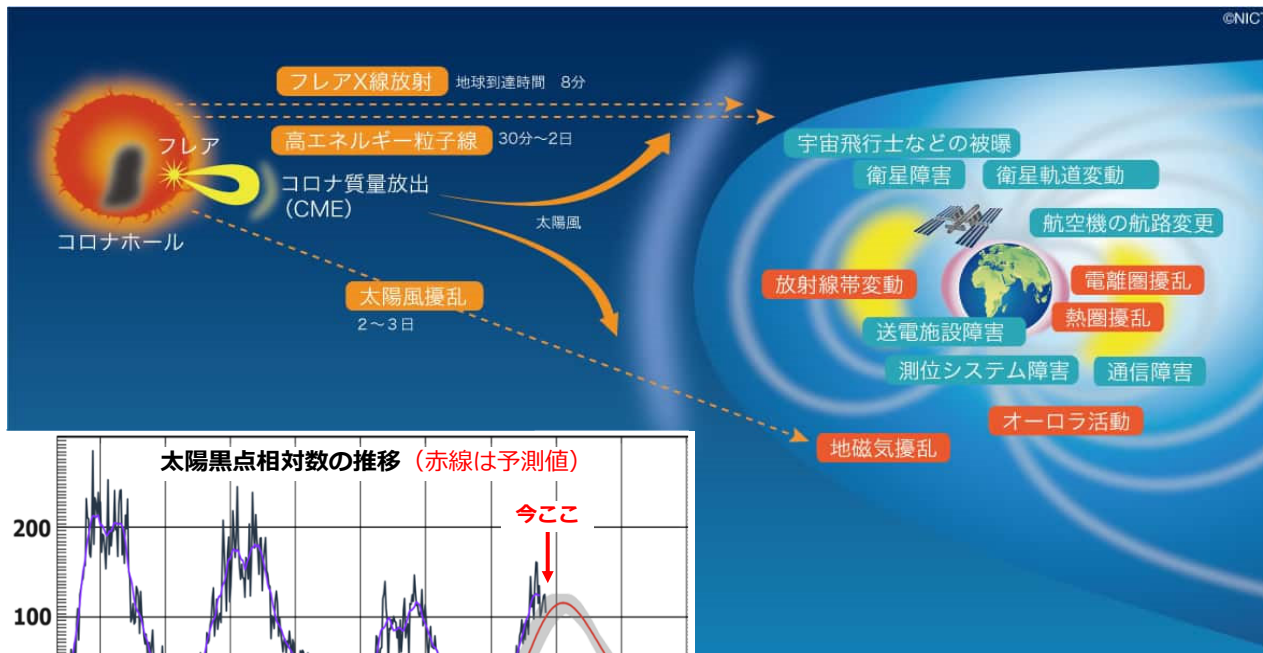
宇宙天気予報

～ 安心・安全な社会インフラ利用のために ～



概要

近年太陽活動が活発になっており、2025年頃にピークとなる見込みです。太陽活動により地球近傍の宇宙環境は変動し(宇宙天気)、電波利用や航空・衛星運用など社会インフラに影響を与えます。NICTの宇宙天気予報の取り組みをご紹介します。



太陽活動は2025年頃にピーク

<https://www.swpc.noaa.gov/products/solar-cycle-progression> (access 2024/4/11)

特徴

- ・ 24時間/365日宇宙環境を監視し「宇宙天気予報」発信
- ・ 国際協力のもとで宇宙環境をリアルタイム観測
- ・ AIやシミュレーションによる予測 → **AI01 協創棟3階**

ユースケース

- ・ 電波利用 (通信・放送・衛星測位等) への影響監視・予報
- ・ 航空運用 (通信・測位・被ばく) への影響監視・予報
- ・ 衛星運用 (帯放電・障害) への影響監視・予報

今後の展開

- ・ 観測の安定運用と予測精度の向上
- ・ ひまわり10号を含む衛星搭載用宇宙環境センサの開発
- ・ 社会影響を考慮した予警報基準の策定と運用

【お問合せ先】

電磁波研究所 電磁波伝搬研究センター 宇宙環境研究室
Mail : SpaceWeather@ml.nict.go.jp

NICTオープンハウス2024

Copyright © 2024 NICT All Rights Reserved.